

2009年5月12日
東日本旅客鉄道株式会社
株式会社日本レストラングループ

農事組合法人「みどりの線路」を4月20日に設立しました

株式会社日本レストラングループ(東京都港区、代表取締役社長 荻野洋、以下「NRE」)は、やさと農業協同組合(茨城県石岡市、代表理事組合長 田村和夫、以下「JAやさと」)の農業指導を受け、NREのエキナカ店舗等で排出された食品廃棄物をたい肥として再利用する実験農園「友部有機リサイクル農園」*を1998年に開園しました。以来、JAやさとには、農業指導や農作物の供給など様々な面でご協力をいただいております。

NREでは、同農園において各種農作物を実験的に栽培してまいりましたが、更に安定的な生産を目指し、このたび、JAやさと並びに地元生産者の皆さまとの共同出資により、本年4月20日、農事組合法人「みどりの線路」を設立いたしました。

農地は当初3ヘクタールでスタートし、品質の高い、「安心・安全」な農作物の生産を目指し、エキナカ店舗等での食材としての使用や農作物の販売を目指してまいります。

JR東日本グループは、今後、生産から販売まで幅広い展開が考えられる農業について、将来に向けた様々な視点で新たな可能性を検討し、地元の皆さまとともに地域活性化を目指してまいります。

* 常磐線友部駅東2kmのJR東日本用地に所在

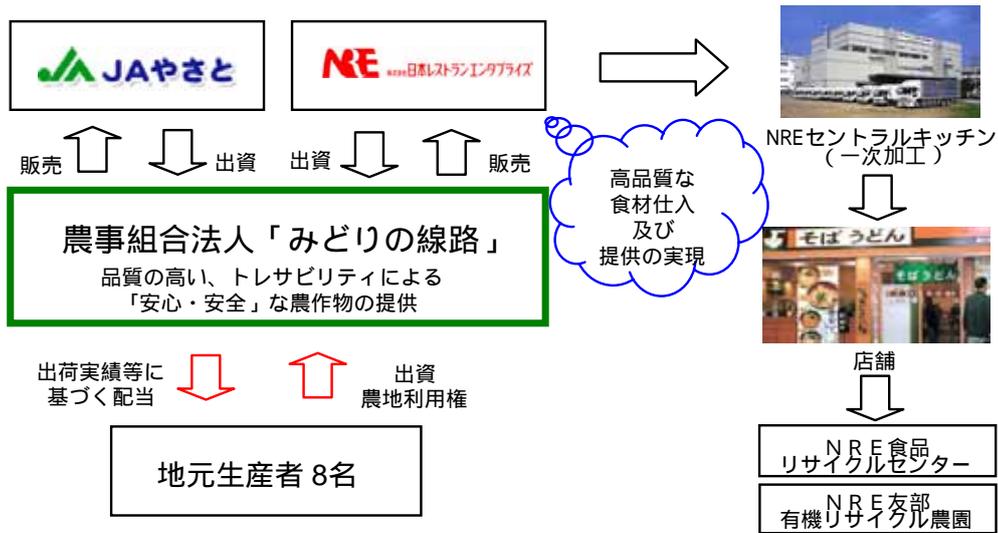
【農事組合法人「みどりの線路」の概要】

1. 目的 組合員の農業生産についての協業を図ることによりその生産性を向上させ、組合員の共同の利益を増進することを目的とする。
2. 法人名称 農事組合法人「みどりの線路」
3. 地区 茨城県石岡市の区域
4. 事務所 茨城県石岡市柿岡3594-1番地
5. 事業内容 組合員の農業に係わる協同利用施設の設置及び農作業の共同化に関する事業
農業の経営
前号に掲げる農業の事業であって、次に掲げるもの
ア) 農産物を原料又は材料として使用する製造又は加工
イ) 農産物の販売
前号の事業に付帯する事業
6. 役員 代表理事 萩原 善一(生産者)
7. 出資金 52万円(やさと農業協同組合 46.1%、生産者(萩原善一他7名) 46.1%、NRE 7.7%)
8. 利用権設定 約3ヘクタール
9. 契約作物 長ネギ、人参、牛蒡、白菜、キャベツ、春菊、レタス 他

NREによる農事組合法人「みどりの線路」

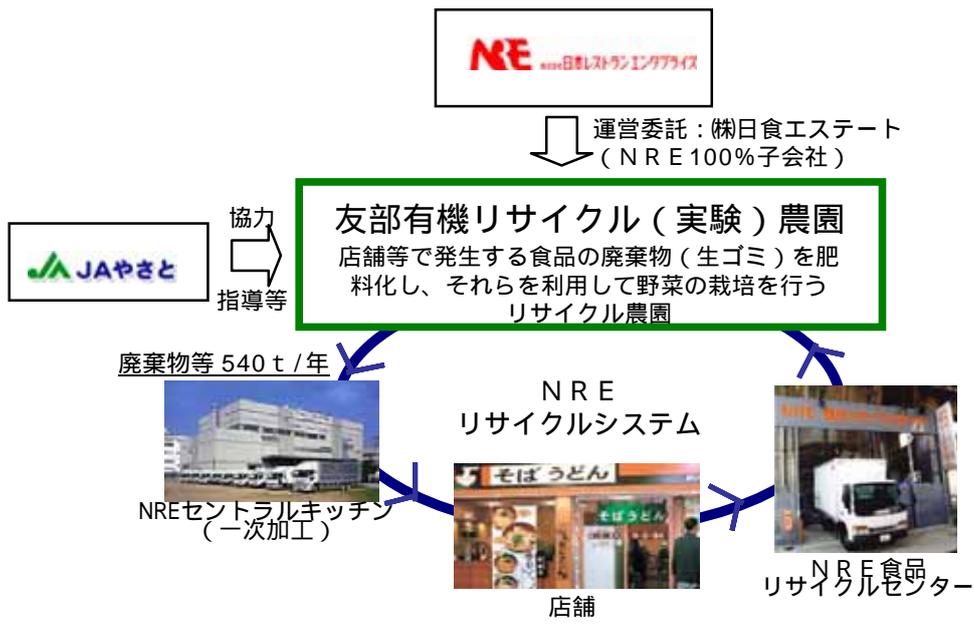
【設立趣旨】

- ・農作物の生産から販売まで一貫した体制構築
- ・農作物の安定的な生産、仕入れの実現
- ・農作物の品質、トレサビリティ等の確立
- ・「友部有機リサイクル農園」への永続性ある技術指導、支援の確保



(参考)

NRE 友部有機リサイクル農園 ～ 廃棄物の削減、地球に優しい企業を目指して～



地域と連携した地域活性化策の推進

【農事組合法人「みどりの線路」の所在地等】



JA やさと農園風景



【住所】石岡市大字瓦谷字行人前、大字佐久字長口 他